

※H26年度実績:延べ337名の地方公共団体職員(3県45市町村)が受講

## ①道路構造物管理実務者研修【実施・予定】

〈4日間、石川県庁、北陸技術事務所〉

対象:地方公共団体職員及び直轄職員

講師:国土技術政策総合研究所、土木研究所、北陸地整

人数:160名程度(うち地方公共団体職員100名程度)

時期:橋梁初級Ⅰ(西部) H27.6.29~7.2(地公体:38名/41名)

橋梁初級Ⅰ(東部) H27.7.6~7.9(地公体:12名/17名)

トンネル(新潟) H27.9.2~9.4

橋梁初級Ⅱ(新潟) H27.10.5~10.8 各40名程度

目的:地方公共団体の職員の技術力育成のため、点検要領に基づく点検に必要な知識・技能等を取得するため



## ②メンテナンス講習会:橋梁・トンネル【実施】

〈1~2日間、各県毎に開催(毎年実施)〉

対象:地方公共団体職員及び直轄職員

講師:各県道路メンテナンス会議(事務所)

人数:1会場40名程度

時期:トンネル点検講習会(金沢)H27.7.23~7.24

(地公体:20名/25名)

目的:地方公共団体職員の技術力向上の支援を目的として橋梁、トンネル等の点検・補修に関する講義・実習



## ③メンテナンス講習会(橋梁・トンネル) &橋梁実地点検研修【予定】

対 象:地方公共団体職員

講 師:金沢工業大学、(公財)いしかわまちづくり技術センター 等

人 数:40名程度

時 期:H27.10.1(午前:講習会 午後:橋梁実地点検等)

目 的:金沢工業大学らによる点検・維持管理に関する講習会や、  
管理数が多い橋梁の点検手法や点検成果のポイント等を実習することで、市町職員の技術力向上の支援を行う



※写真はH26橋梁実地研修の様子